

問1 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

1. 1.2～1.5m 2. 0.2～0.5m 3. 5.2～5.5m 4. 3.2～3.5m

問2 気温をはかるとき、温度計に日光が直接当たらないようにするのはなぜですか。

1. 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。
2. 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。
3. 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。
4. 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

問3 空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

1. 雨 2. くもり 3. 晴れ 4. 風

問4 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

1. 雨 2. くもり 3. 雪 4. はれ

問5 晴れた日の1日の気温の変化には、どのようなとくちがありますか。

1. 夜に向かって気温が上がり続ける
2. 気温の変化が大きい
3. 気温がまったく変わらない
4. 気温の変化が小さい

問6 雨が降ったとき、地面を水が流れていったり、流れずにその場所にたまったりする様子のことを何といいますか。

1. 空気のうごき 2. 水のじょうはつ 3. 雨水のゆくえ 4. 水のしみこみ

問7 1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

1. 気温の棒グラフ 2. 気温の折れ線グラフ 3. 気温の円グラフ 4. 気温の帯グラフ

問8 天気が「くもり」のとき、空の様子はどのようなになっていますか。

1. 雲がまったくなく、青空が広がっている様子
2. 雲からたくさんすいてきの水すいてき滴が落ちてきている様子
3. 雲が広がって、青空がほとんど見えない様子
4. 雲から白い雪が降ふってきている様子

問9 気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す数値を書きますか。

1. 日にち 2. 天気 3. 時こく 4. 気温

問10 1日の気温の変化がもっとも大きくなるのは、どのような天気の時ですか。

1. くもりの日 2. 雪の日 3. 晴れた日 4. 雨の日

問11 晴れた日に、気温がいちばん高くなるのは、太陽の高さがいちばん高くなる時間とくらべてどうなりますか。

1. 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。
2. 太陽が沈んだあとの、夜の8時ごろになる。
3. 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも早い、午前10時ごろになる。
4. 太陽の高さがいちばん高くなる時間と同じ、正午（昼の12時）ごろになる。

問12 校庭の土には、どのような特徴がありますか。

1. つぶの大きさが小さいものが多い、水がしみこむのに時間がかかる。
2. つぶの大きさが小さいものが多い、水がすぐにしみこむ。
3. つぶの大きさが大きいものが多い、水がすぐにしみこむ。
4. つぶの大きさが大きいものが多い、水がしみこむのに時間がかかる。

問13 地面を流れる水は、地面のどのような特徴にそって、どのように流れますか。

1. 地面の平らなところによって、右から左に向かって流れる。
2. 地面の平らなところによって、左から右に向かって流れる。
3. 地面の傾きにそって、低いところから高いところに向かって流れる。
4. 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。